

社会教育だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori

第321号
 編集・発行
 聖籠町教育委員会
 町民会館
 社会教育課
 ☎0254-27-2121
 図書館
 ☎0254-27-6166



1/9 (日) お正月公民館まつり

2月	町民会館休館日	7日、14日、21日、28日
	トレーニングルーム休館日	7日、14日、21日、28日
	図書館休館日	1日~14日、21日、28日



作る喜びを味わって...

今年も賑やかに「お正月公民館まつり」が開催され、160名以上の皆さんにおいていただきました。お正月に町民会館に行けば、いつもの長屋があった、大人も子どもも楽しめる。そんなまつりであり続けたいと思います。子どもが集まるだけで、やはり明るくなりますね。何と言えはいいのか……場の空気が変わる感じがします。いいものは何時までもいいものであって欲しいと願います。



わた菓子に惹かれる子どもたち



町指定文化財「蓮鴉神楽」に熱い視線



抽選会に集う人びと まつり最後の熱気です



町の委員を募集します

町教育委員会では、社会教育や生涯学習教育を積極的かつ適正に進めるために、次の委員（町の非常勤特別職）を公募いたします。
社会的信望があり、行政運営に熱意と理解をお持ちの方を募集いたします。

1 募集委員

(1) 社会教育委員

町の社会教育活動について教育委員会に助言を行うため、調査や検討を行ったり、社会教育に関する諸計画を立案します。
教育委員会の諮問機関です。

〈任期〉

平成23年4月1日から
平成25年3月31日まで（2年間）

(2) 公民館運営審議会委員

公民館の事業について調査や審議を行ったり、事業実施にあたっての企画立案に協力します。
公民館長の諮問機関です。

〈任期〉

平成23年4月1日から
平成25年3月31日まで（2年間）

(3) 生涯学習推進計画審議会委員

〈主な職務内容〉
町生涯学習推進計画に関する事項について調査及び審議し、その結果を教育委員会に答申します。

2 募集人員（お問い合わせ先）

社会教育委員・公民館運営審議会委員は概ね3名、生涯学習推進計画審議会委員は1名（社会教育課 ☎27-2121）
図書館協議会委員は概ね2名（図書館 ☎27-6166）

3 申込み締切

平成23年2月15日（火）必着

4 申込み方法

官製はがき又は封書に、希望される委員名を明記し、住所・氏名・年齢・職業・電話番号および、応募に当たっての抱負をお書きのうえ、郵送してください。

5 申込み先

〒957-0117
聖籠町大字諏訪山1280
町民会館内
聖籠町教育委員会 社会教育課

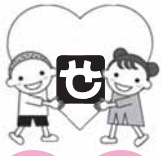
6 結果の通知

教育委員会で、委員の選任について審査し決定されます。
応募された方には、審査決定後に結果を通知いたします。

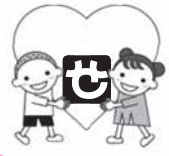
〈任期〉
教育委員会の諮問機関です。
採用の日から（欠員補充のため）
平成24年1月31日まで

(4) 図書館協議会委員

〈主な職務内容〉
図書館の運営や計画について調査や審議を行ったり、図書館の活動に対して図書館長に意見を述べます。
図書館長の諮問機関です。



学校支援地域本部事業



ひろがる ふれあい みつける よろこび

山倉小・亀代小での「サポーター」活動の様子です。

12/14(火)
山倉小学校

6年生 国語(短歌) 授業



『サポーター』
渡辺久仁子
山倉小学校6年生の皆さんの短歌の素晴らしさに私達は励まされました。



講師は聖籠町短歌会の皆さん 渡辺久仁子・渋谷カツ子・小野眞知子・近藤アキ先生から短歌の指導をして頂きました。

12/8(水)
9(木)13(月)
亀代小学校

6年生 家庭科授業



『サポーター』
深井 晶子
短時間でしたが、子どもたちの熱心な姿に感心しました。



(次第浜) 深井さん・宮下さん、(網代浜) 堀さん・宮澤さんからミシン補助をして頂きました。

12/15(水)16(木)
17(金)21(火)
亀代小学校

3年生～6年生 書 写

『サポーター』 深井 一成
素直で礼儀正しいお礼の挨拶が印象的でした。



(次第浜) 深井先生、(網代浜) 宮澤先生より書初め補助をして頂きました。

地域の皆様の声を大切に事業運営に取り組んで参りますので、是非お気軽にご意見をお寄せ下さい。

問い合わせ：聖籠町学校地域支援本部

(聖籠中学校地域交流棟 町民ホームページ)
(結いハート聖籠)

☎27-7085
☎32-5818

地域コーディネーター：新保 利文・渡邊 彩・大倉 幸子

栄えある特選・準特選に輝きました！

おめでとう！

佐渡テレビ花川柳

佐渡テレビ主催の「第6回花川柳」において、聖籠中学校から投稿された作品が、多数入選しました。応募総数760句の中学生作品部門で、「特選・準特選・秀句」のすべてを受賞し、また、40句選ばれた「佳作」のうち37句受賞という素晴らしい結果を残してくれました。

中学生の瑞々しい感性のなせる業と感じています。今後ますますの活躍を期待しています。



(左から) 山田さん 長谷川さん 阿部さん

《特選 (佐渡市教育長賞)》

花うらない最後は好きでおわりた

山田 麻未さん (2年)



小学校の帰り道に花うらないをした時、すべて「きらい」で終わってしまったので、その時感じた思いを詠みました。

《準特選 (佐渡テレビジョン賞)》

とげのある花がとっても美しい

長谷川千歩さん (2年)



とげがあるけど、そんなことに関係なく美しい花(バラなど)があることに感動して詠みました。

桜舞う残像に君の顔重ね

阿部有香里さん (3年)



幼稚園のころに、お母さんと桜の花を見に行った時の情景を思い浮かべて詠みました。

《秀句》

かわいくてきれいなはなもいつかちる

高橋 大夢さん (2年)

地味だけど心がなごむかすみ草

寺井奈々子さん (2年)

いちどだけ花のうえでねてみたい

伊藤 耕司さん (3年)

花が咲く私の心も花開く

渡辺 早智さん (1年)

咲いて枯れ人の人生花のよう

小林 桃子さん (3年)

聖山大学

OBコーラス

コーラスの杜に

もろびと集う

クリスマスコンサート

もはや趣味の域を超えて、歌うことを純粋に楽しんでいる皆さんも、この日は一年の歌い納め。「待ってました」とばかりに、ゴソゴソ小道具は出すは衣装を身にまとうは、29期生から35期生それぞれの味を出しながら歌い、踊りました。



衣装も見てね!

橋本先生も歌を熱唱

キネシオテーピング 講習会 参加者募集!



キネシオテーピングの講習会を開催します。スポーツの場でももちろん、日常生活においても役立つので気軽にご参加下さい。

開催日 平成23年3月5日(土)

受付 午後1時から

開始 午後1時30分から

場所 町民会館小ホール

参加費 無料

参加される方は町民会館までお申込み下さい。電話での受付も行っております。

詳しくは、

町民会館 ☎27-2121

スポーツ振興係までお問い合わせ下さい。



学校と地域との連携、地域力の再生に向けて

一人ひとりの気づきが
子どもの成長を支えます!

～教育や子育てに関心をもつことから始める生涯学習の始め～

参加無料

日時 2月26日(土) 午後2時～4時
場所 豊浦地区公民館視聴覚室 (☎22-2081)
内容 講師による講演と参加者との座談会
講師 藤野公之さん(文部科学省生涯学習推進課長)
進行 大山正義(聖籠町週末体験クラブコーディネーター)
定員 60名(先着順)



申込み メールかファックスで「お名前」をお知らせください。

メールアドレス: bbspecial2006@yahoo.co.jp FAX: 24-6141

※ 申込み期間: 2月12日(土)～22日(火) **当日の直接参加は不可**

問合せ 大山正義 (☎090-7203-7480)

主催 阿賀北おやじクラブ(新発田市教育委員会認定社会教育団体)
後援 新発田市教育委員会、聖籠町教育委員会、御幸町3・4丁目子ども会
協力 JAPANサッカーカレッジ

週末体験クラブ
元気でいって



～JAPANサッカーカレッジの若者達と小学生達の写真物語～

サッカーで遊ぼう2010



町内の3小学校区で、
昨年の十二月に、サッ
カーカレッジの学生さん
達と小学児童が、ボール
をつかっでの遊びでふれ
あいました。遊びの内容
はすべて学生さん達が考
えてくれました。
はじめはこの会場
も、お互いにさぐりあい
ながら硬い表情でした
が、遊んでいるうちに、
学生さん達も子ども時代
にタイムスリップしなが
らも、子ども達をリード
して楽しい時間を作っ
てくれました。
おつきいお兄さん、お
姉さん達と一緒に遊んで
もらって、すっかり心開
いた子ども達は、若き
チャレンジャーに抱きつ
き、別れを惜しんで、世
代を超えた友達となりま
した。



ハイ、ジャンプタッチ



学生と子ども混合チームで...



少し緊張しながらの自己紹介



後半の作戦会議中



ちゃんと着ないとダメ



シippoとりゲーム



笑い合う、二人です



動きも次第に、本気モードに



蓮野多目的運動場



山倉多目的運動場



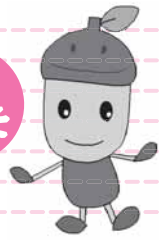
亀代多目的運動場

平成
23年



どんぐりたい募集

(地域交流棟管理+学校支援ボランティア)



説明会

とき：平成23年2月22日（火）午後1:30～3:00

ところ：聖籠中学校 地域交流棟町民ホームベース

内容：1部 1:30～ どんぐりたい活動説明

2部 2:00～ 佐藤政志新校長と聖籠の子どもを語ろう！

コーヒーを飲みながら気軽にしゃべり場！！

1部・2部どちらかの参加だけでも歓迎



<どんぐりたい活動内容>

- 地域交流棟の管理(清掃、来校者受付、鍵の管理など)
- みらいのたね(学校支援ボランティア)のお手伝い
- 生徒とのふれあい
- 自分がやりたいこと何でも、自由に…

<条件>

- 年齢、性別は問いません
- 趣味、特技は必要ありません
- 施設管理の仕事に対して少々の報酬がでます
- 1回4時間
(回数はそれぞれの都合に合わせて調整します)
(午前 8時30分～午後12時30分)
(午後12時30分～午後 4時15分)

★ 説明会のお問い合わせ、申し込みは、聖籠中学校 地域交流棟 町民ホームベースまで ★

☎ 0254-27-7085 (月～金 8:30～16:15)

当日参加も歓迎いたします。



おいしい!!
何個目!?



もちつき大会のパ
ワーで団結して、
良い一年になるこ
とでしょう!!



いただきました。
つき終わった後は、地域の方に
「ちぎり」を教えてもらいました
が、難しく、うまくできないよう
でした。形・大きさはさまざま
が、きな粉としょう油味で美味し
くいただきました。

ちぎり、うまく
できな～い



町民ホームベースから



新春もちつき大会





聖籠昔ばなし

その拾巻

今月は「猿のところへ嫁に行った話」です。「猿婿入り」などの題名でも広く知られています。



あるところに、三人の娘をもったじじさがいたどき。じじさがながいこと、塩梅悪^(あんばい悪)りで、畑の草も取らんねで、草ぼうぼうになってしま^(しま)もだどき。姉娘は「おら頭痛^(あたまが)めて、しとね」と言うだど。じじさは、しかだねで二番娘に「草取りしてくんねが」と頼んだど。二番娘は「おら腹痛^(あはら)める」と言うて逃げて行ったど。じじさは、がっかりしてうんうん唸^(うな)って寝たど。

そこへ猿がきたど。「じじさ、じじさ、何そんなに唸^(うな)っているだね」と聞くので、じじさが「俺は塩梅悪^(あんばい悪)うで草取りできねし、娘もなかなか言うこと聞いてくんねし、困^(くわ)ったもんだ。どうだね、お前。草取^(く)ってくんねがね。そうせば娘一人嫁にくれるが」と、じじさは、切なまぎれに猿に言うだど。猿は喜んで、ちやつちやと草取りしてしま^(しま)もだど。

翌日、猿が本当に娘もらいに来たどき。じじさは困^(くわ)ってしま^(しま)もで、うんうん唸^(うな)って寝たど。姉娘が「どうしたんだい、じじさ」と聞きに来たど。「お前、猿のどこ、嫁に行^(よ)ってくんねが」と頼むと「ばかばかし、猿のどこ^(どこ)なて、だが行^(い)こば」と、ふんぷん怒^(おこ)って行^(い)ってしま^(しま)もだど。

じじさが、また、うんうん唸^(うな)っていると二番娘が来たど。二番娘も「ばかばかし、もんぼれじじ」と怒^(おこ)って悪^(悪)たれ^(た)って行^(い)ってしま^(しま)もだど。

今度は末娘が来たど。末娘はいとしげで



いい子だったと。じじさが「お前、猿のどこ嫁に行^(よ)ってくんねが」と頼むと「あい」と言^(い)って猿の所へ嫁に行^(よ)ったどき。

イチゲン^(イチゲン)に、家へ揃^(そろ)って帰^(か)ることになったどき。餅^(もち)を搗^(う)いたどき。猿が餅を重箱に入れようとすると「うちのじじさ、重箱に入^(い)れると重箱臭^(おもむき)いと言^(い)うで嫌^(きら)いだ」と娘が言^(い)うので、猿が今度はお鉢^(はち)に入^(い)れようとすると、「お鉢に入^(い)れると、お鉢臭^(はち)いと言^(い)って嫌^(きら)いだ」と言^(い)うたど。

猿は、しかたねで、臼^(うす)に入^(い)れたまま餅^(もち)を担^(か)いで里帰りに出^(で)かけだどき。途中^(ちゆうちゆう)まで来た^(来た)てば、桜^(さくら)がきれいに咲^(さ)いていたので、娘が「うちのじじさは桜^(さくら)が大好きだが、枝振^(えだ)りのいいの取^(と)って^(く)たせ」と頼^(たの)んだど。猿が臼^(うす)を下^(した)におろそうとすると、娘が「うちのじじさは土臭^(ど)い餅^(もち)は嫌^(きら)いだ」と言^(い)うので、猿はしかたなしに臼^(うす)を担^(か)い^(か)だ^(か)ま^(か)木^(き)に登^(のぼ)ったどき。



猿は「これいいが、あれいいが」と聞^(き)くども、娘は「もつと上、もつと上」と言^(い)うでるうちに、枝^(えだ)がポッキンと折^(や)れて、猿が池^(いけ)の中^(なか)に落^(お)ちて死^(し)んでしま^(しま)うだどき。

いつか昔^(むかし)がつっさけた。

※ 嫁と婿が夫婦そろって初めて嫁の実家に帰る里帰りの慣習

このお話は、全国に広く分布しているお話ですが、嫁入り習慣の違いから、東日本と西日本で話が異なります。元は「蛇婿入り」という昔話と一つのものだったという説もあります。

昔話に猿が登場することが多いのは、猿が身近な動物だったことも要因ですが、山や水の神として信仰の対象になっていたり、作物の実りや水と関係の深い動物として考えられていたりしたため、とも言われています。

出典：『聖籠町誌』(1978)
参考：『日本民話の会』(1981)『ガイドブック 日本の民話』、講談社 (作画：渡辺明公子)

家族でとび出せ!おもしろ体験ランド

第3回「楽しもう!家族みんなで冬を!」

開催要項

- 主催** 新潟県立青少年研修センター
期日 平成23年2月26日(土)~2月27日(日) 1泊2日
会場 新潟県立青少年研修センター
参加対象 家族・親子(子どもは小学生以上)
研修内容 ◆交流インドアアスレチック
 ◆クラフト(キャンドルプレート作り)
 ◆キャンドルファイヤー
 ◆昔の遊び(コマ回し, 竹馬, 羽子板, 囲碁・将棋, けん玉など)
 ◆餅つき



- 定員** 60人(応募者が多数の時は抽選をさせていただきます)
経費 1人あたり・・・2,680円
 (食事代, シーツクリーニング代, クラフト材料代, 保険代など)
 家族ごと・・・100円(写真代)

- 携行品** 運動着(運動しやすい服装)・運動靴(内履き)・タオル・常備薬・筆記用具
 洗面用具(コップ)・入浴用具(石けん・シャンプー)

<キャンドルプレート作りのときに必要なもの>

軍手

<餅つきのときに必要なもの>

マスク・三角巾・エプロン



- 日程** ※全日程の参加をお願いします。

12:30	13:00	14:45	16:00	17:30	19:00	20:30	22:00
受付	はじめの つどい オリエン テーション	交流インドア アスレチック	クラフト キャンドルプレート	夕食	キャンドル ファイヤー	入浴	就寝

6:30	7:30	9:00	10:30	13:00	13:30
起床 洗面	朝食	昔の遊び	餅つき/昼食	おわりの つどい	解散

申込みについて

申込方法

電話でお申込みください。

申込締切

平成23年2月4日(金) 必着

抽選結果

当選者には、郵便でお知らせいたします。発送予定は、2月8日(火)です。

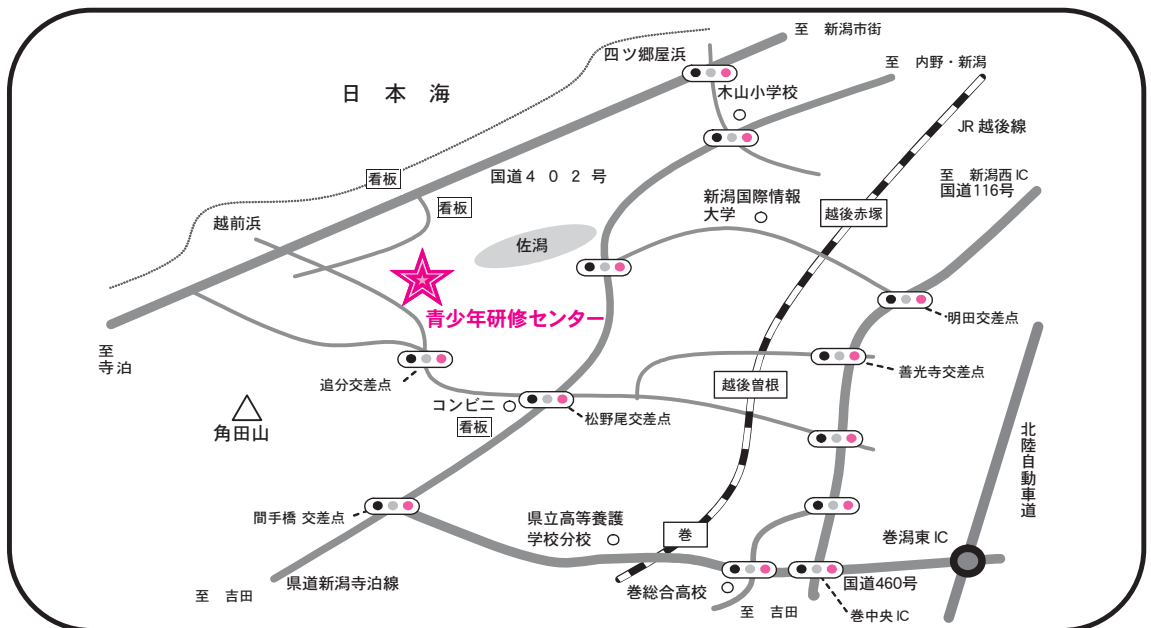
宿泊室

できるだけ多くの家族に参加していただくために、同性のみの家族（父親と男子児童、母親と女子児童）同士での同室をお願いすることがあります。

キャンセル

キャンセルの場合、費用を負担していただくことがありますので予めご了承ください。

交通案内



☆ JR越後線「巻駅」下車 バス（角田行き）約25分 センター前下車 390円

☆ JR越後線「越後曽根駅」下車 タクシー 約15分 約2,300円

申し込み・
問い合わせ

〒953-0012 新潟市西蒲区越前浜5597-1

新潟県立青少年研修センター

TEL 0256-77-2111

<http://www.pref.niigata.lg.jp/seisyounen/>

全国大会等出場激励金のご案内

町では、文化芸術またはスポーツ分野において、優れた成績を修めて全国大会等に出場される方に対して、申請により激励金を交付し、文化芸術及びスポーツ振興を図っております。

該当される方は町民会館へお問い合わせください。

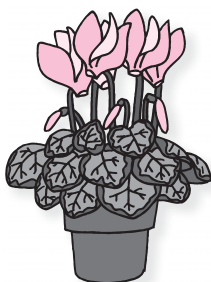
12・1月に申請交付された方をご紹介します。（敬称略）

●全国大会

・平野 雅之（次第浜） フェンシング
・平野 良樹（次第浜） フェンシング

●北信越大会等

・安達 行法（桃山） 弓道
・新保 勝敏（諏訪山） 弓道



せいらう少年少女合唱団

合唱交歓演奏会



日時 平成23年2月19日(土)

開場 午後1時

開演 午後1時30分

会場 新潟市民芸術文化会館

コンサートホール
(りゅーとぴあ)

料金 無料(全席自由)

合唱団員一同は、昨年は発表の機会も多く、歌声をいろいろな人たちに聴いて頂き、自信もついてきました。

今年も仲間とともに「りゅーとぴあ」の広いホールいっぱい声を響かせて歌います。

第20回 ウイズコーラス発表会

今年で、ウイズコーラスも第20回を迎えます。

ますます磨きのかかった美しい歌声を披露します。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

日時 平成23年2月27日(日)

開場 午後1時

開演 午後1時30分

会場 聖籠町文化会館

出演団体 レディースクワイヤージュン(新潟市)・しなのグリーンクラブ(新潟市)・コーラスかじかわ・コーラス

とよら・紫雲寺合唱団・せいらう少年少女合唱団・コーラス聖籠の「杜」

料金 無料(全席自由)



凧つくり、凧上げ体験



親子や友達と楽しく凧を作って、広い緑地であげてみませんか？

作り方はとっても簡単！好きな絵を描いてオリジナルの凧を作ってみよう！

凧は、インバーダータイプ・スレッドタイプ・ダイヤタイプと3種類用意しています。
ナイロン製の凧だよ！

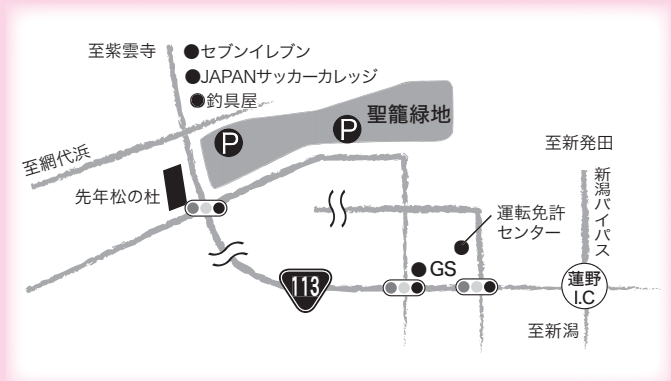
日時 2月20日(日)、27日(日)
午前10時～午後3時
好きな時間においでください。

会場 聖籠緑地管理事務所

参加費・申込みは不要です。

※作る時間は、だいたい30分程度です。

◆お問い合わせは◆
☎025-255-3202
島見聖籠緑地管理事務所



主催：指定管理者「グリーン産業」



響SATO-OTO 10th ANNIVERSARY

聖籠太鼓「響sato-oto」結成10周年記念



太鼓 フェスティバル

in SEIRO vol.5

平成23年

3/13(日)

■特別ゲスト: **鼓童** ■ゲスト: 和童 (新潟市)

■開演/午後2時 (開場/午後1時30分)

■会場/ **聖籠町文化会館** 〒957-0117 北蒲原郡聖籠町大字諏訪山1280番地

◆チケット<全席自由>: **1,000**円 (当日1,200円)

◆プレイガイド: 聖籠町町民会館、聖籠観音の湯さぶ〜ん、新発田市民文化会館内 紫音、胎内市産業文化会館

◆チケット: 好評発売中!

◆お問い合わせ: 聖籠町町民会館 **TEL 0254-27-2121**

✉ satooto@van-rai.net ※メールにてチケット受け付けいたします。

チケットをお買い求めの際の注意

※お買い上げ頂いたチケットのキャンセル・変更はできません。
※未就学児の入場はご遠慮ください。小学生以上はチケットが必要となります。
※許可された場合以外の録音・撮影は固くお断りいたします。

■主催: 聖籠太鼓「響sato-oto」、聖籠町公民館 ■後援: 聖籠町商工会、聖籠町観光協会

■協賛: 鼓童、聖籠観音の湯さぶ〜ん、株浅野太鼓、鼓動 IN SHIBATA実行委員会

聖籠太鼓「響sato-oto」 <http://www.van-rai.net/satooto/>

手づくり コンサート

ふるさと新潟の童謡

心に響く、思い出のメロディー。郷土の愛に包まれるコンサート。

平成23年
3/21 (月・祝) 14:00開演

聖籠町文化会館 (町民会館内)

全席自由 **¥500** (当日600円)

※4歳以上有料 (未就園児の入場はご遠慮下さい。)

聖籠町町民会館にて
好評発売中!

主催: 聖籠町教育委員会
(財)新潟県文化振興財団
INST

[お問い合わせ・お申し込み]
聖籠町文化会館 TEL 0254-27-2121

出演



芹 洋子



柳本 幸子
(ソプラノ)



横田 聡子
(ソプラノ)



上野 正人
(バリトン)

司会



鈴木 秀喜
(NSTアナウンサー)



村山 千代
(NSTアナウンサー)

出演団体

コーラス聖籠の杜・新発田高校合唱部・
せいろう少年少女合唱団

曲目

「春よ来い」「夏の思い出」「夏は来ぬ」
「雪山賛歌」「旅愁」「花嫁人形」ほか

今月の短歌

※聖籠町短歌会『聖籠短歌』百号記念誌出版祝賀会の模様から



会 長 渡辺久仁子 歓迎・お礼の挨拶
「皆様ありがとうございますございました」

町 長 渡邊 廣吉様 お祝いの一首
古の時をきざみて記念号
詠みたる短歌に真捧ぐる

教育長 伊藤 順治様 お祝いの言葉
貴会がこれまで弛みないご努力を重ねられ、文化振興に寄与されたことに敬意を表しますと共に、深く感謝申し上げます。

公民館長 堀 富雄様 お祝いの言葉
このたびの百号記念を契機に聖籠町短歌会がより充実し、なお一層の活躍を期待します。

講師 阿部 昌彦先生 短歌を詠むにあたって
「上手い歌よりも、いい短歌を」
「自己主張はよいが、自己顕示は避けよう」
「良い素材は手放さないで何回も詠む」



今月の俳壇

※聖籠俳壇の作品を紹介します。

平成二十二年十二月の詠草

雑炊や残りごはんに餅入れて
冬めくや吾れも自由の身となれり
落葉して蓑虫一つ残しけり
小春日や残る船なき船だまり
ニツ三ツ想出残し年暮るる
鈍色の雲の広がる冬近し
熱さがり喰ふ雑炊の旨さかな
枯れ尾花山の撓に眠りしか
夕映えに佐渡も浮んだ冬の海
小春日や見知らぬ人と足湯かな
八方に威勢飛び交ふ歳の市
木枯しや最後のひと葉すべり落つ
墨色に越後連山眠りけり
枯木立なぜか寂しくなりにけり
乾杯の杯を祝ふか傘寿会
霜月に媪旅立ち空開く

幾野重作
篠原キミエ
小林緑風
高橋秋荷
八幡竹村
本田ヨセ
渡辺ルリ子
松木由紀
斎藤鉄信
石澤敏子
天尾壯一郎
諏訪明子
宮下悦子
長谷川節子
曾根トク
豊島雪江

2月 生涯学習・スポーツイベント情報

日	曜	生涯学習施設	スポーツ施設
2/1	火		⊗エアロビクス、ピラティス
2	水		⊗太極拳
3	木		⊗ヨガ
4	金		
5	土	(週末体験クラブ) 春さがしバスの旅	
6	日		第10回ジュニアビーチボール大会 ⊗スキー&スノーボード教室
7	月	休館日	休館日
8	火		⊗エアロビクス、ピラティス
9	水		⊗太極拳
10	木		⊗ヨガ
11	金	建国記念日	スポーツ少年団「退団式」
12	土		⊗フリースポーツ
13	日		
14	月	休館日	休館日
15	火	ちいさなおはなしタイム (図書館)	⊗エアロビクス、ピラティス
16	水		⊗太極拳
17	木		⊗ヨガ
18	金		
19	土		ミニバスケットボールウインターフェスティバルインSEIRO(1日目)
20	日		ミニバスケットボールウインターフェスティバルインSEIRO(2日目)
21	月	休館日	休館日
22	火	ぐるんぱの部屋 (図書館)	⊗エアロビクス、ピラティス
23	水	移動図書館車 (蓮小)	⊗太極拳
24	木	移動図書館車 (山小)	⊗ヨガ
25	金	移動図書館車 (亀小)	
26	土	(週末体験クラブ) 参加ポイント最多児童表彰イベント (亀代地区公民館) 移動図書館車 (藤寄・東山・亀塚児童館)	
27	日	第20回ウイズコーラス発表会 (文化会館)	第15回町民親善バスケットボール大会 (1日目)
28	月	休館日	休館日

図書館休館日

※ 上記予定は、変更する場合があります。詳しくは、町民会館またはスポネットせいろうへお問い合わせください。
(問合せ先は、いずれも ☎0254-27-2121までお願いいたします。) ※⊗は、「NPO法人 スポネットせいろう」の略。

編集の窓から

福袋に眠る品物目がけて走らんと、開店前のドアの前に並び、寒風にも耐えている。去年の元日から、その中の一員となっていました。よく「風物詩」との言い方をされて、あたかもそれがないと始まらないかのような感覚。それでも、その列の中にもいるのが楽しいというところもあるようです。私にはそうでもないですけど。

さて「お正月公民館まつり」は「風物詩」と呼んでもらえそうなイベントです。普段はゲームオンリーでも、正月の遊びに子どもたちは毎年夢中になります。普段は見せない子どもたちの表情を、今月号はとらえています。

正月もひと昔前とは様変わりして、家族そろって家でのおんぼりという風ではなくなっています。外出すれば元日からあらゆる店が手招きしていて、寄る場所に困ることはありません。それでも神社にお寺に初詣する姿は、変わらない日本人のかたちです。

「年が明ける」の「年」は旧年のこと、明けて新しくなることを毎年繰り返していきます。今年もサラサラと、砂時計の音のように穏やかに明けたように思います。気持ちも新たに、何か始める人もいることでしょう。

皆さんにとってよい年でありませう。

(M)



1月31日(月)～2月14日(月)まで 蔵書点検のため休館させていただきます。



「蔵書点検」とは？

町の図書館には、10万冊の資料があります。その資料についているバーコードを1冊ずつ読み取り、蔵書データと一致させ、不明資料を調査したり、修理の必要な資料や、迷子になっている資料をきれいに整備します。

利用者みなさんに、迅速で確実に本を手渡すために必要な作業です。ご理解をお願いします。

※休館中の本の返却は、ブックポストをご利用ください。



祝*成人

『若い人に贈る 読書のすすめ 2011』

一成人・卒業 新たな一歩を踏み出した フレッシュなあなたに—
町の図書館では、これから社会に出て活躍されるみなさんが、さまざま出来事に悩んだ時、迷った時、読書を心の支えとし、気持ちを切り替える一つの手段になるよう、展示、貸出ししています。

書名	著者名	出版社
もし高校野球の女子マネージャーが ドラッカーの「マネジメント」を読んだら	岩崎 夏海／著	ダイヤモンド社
一生懸命	木村 由美子／著	中央公論新社
—北里大学獣医学部— 犬部！	片野 ゆか／著	ポプラ社
世界史読書案内	津野田 興一／著	岩波書店
野川	長野 まゆみ／著	河出書房新社
小惑星探査機はやぶさの大冒険	山根 一眞／著	マガジンハウス
おおきな木	シェル・シルヴァスタイン／著	あすなる書房
何とかなるさ！ —ママは宇宙へ行ってきます—	山崎 直子／著	サンマーク出版
キケン	有川 浩／著	新潮社
希望難民ご一行様	古市憲寿・本田由紀／著	光文社
図書室からはじまる愛	パドマ・ヴェンカトラマン／著	白水社
超訳 ニーチェの言葉	白取 春彦／編訳	ディスカヴァー・ トゥエンティワン
桐島、部活やめるってよ	朝井 リョウ／著	集英社
名著講義	藤原 正彦／著	文芸春秋
20歳のときに知っておきたかったこと —スタンフォード大学集中講義—	ティナ・シーリング／著	阪急コミュニケー ションズ
反骨	仁志 敏久／著	双葉社
おしんの遺言	橋田 壽賀子／著	小学館
シンプルに生きる	ドミニック・ホーロー／著	幻冬舎
天地明察	冲方 丁／著	角川書店
ひとり遊びのススメ	茂木 健一郎／著	講談社
湘南の風に吹かれて豚を売る	宮治 勇輔／著	かんき出版
しあわせ読書のすすめ —本のソムリエが教える悩んだときに読んでほしい53冊—	清水 克衛／著	辰巳出版
就活のまえに —良い仕事、良い職場とは？—	中沢 孝夫／著	筑摩書房
—これからの「正義」の話をしよう —いまを生き延びるための哲学—	マイケル・サンデル／著	早川書房